



Nomura Research Institute Group

2019年7月4日

NRI セキュアテクノロジーズ株式会社

NRI セキュア、FIDO のパスワードレス認証規格全てに適合した「FIDO ユニバーサルサーバー」の認定を取得

～ ID アクセス管理製品として、国内初の認定 ～

NRI セキュアテクノロジーズ株式会社（以下「NRI セキュア」）は、パスワードを使わずに本人認証を行う技術仕様の標準化を推進する非営利団体「FIDO (Fast IDentity Online、ファイド) アライアンス」から、「FIDO ユニバーサルサーバー」の認定を取得しました。これは、NRI セキュアが開発・提供している統合 ID アクセス管理ソリューション「Uni-ID Libra (ユニアイディー・リブラ)」¹が、同団体に策定された全ての FIDO 認証規格に適合したことによります。「FIDO ユニバーサルサーバー」への認定は、世界で 5 番目、国内の ID アクセス管理製品としては、初めてです。



近年、パスワードを利用しない本人認証の手段として、顔や指紋などから本人を特定する「生体認証」の利用が広がっています。FIDO は、FIDO アライアンスが策定したパスワードレス認証技術に関する規格であり、スマートフォンや PC に搭載された認証デバイスを利用して、生体情報などの守秘性の高い情報をネットワーク上で伝送することなく、安全にオンライン認証できることが特長です。高い利便性とセキュリティを両立できることから、Web 技術の標準化を推進する団体の W3C (ワールドワイド・ウェブ・コンソーシアム)²が、FIDO を Web 認証の方式として勧告するなど、主要な Web ブラウザにおいても採用が広がりつつあります。

Uni-ID Libra では、2018 年より FIDO の規格の一つである「UAF」³に対応した認証機能を提供してきました。今回新たに「U2F」⁴および「FIDO2」⁵の対応が完了し、全ての FIDO 認証規格に対応したことで、「FIDO ユニバーサルサーバー」の認定を受けました。

これにより、様々な Web サービスを提供する企業などでは、既存のスマートフォンアプリや Web サイトの会員管理システムに Uni-ID Libra を組み入れることで、各社で独自にシステム開発をすることなく、便利で安全なパスワードレス認証を導入することができます。

■ FIDO の認証取得に関する情報

認定日： 2019 年 6 月 28 日
認証番号： FIDO2 FIDO20020190628001
UAF UAF110020181205005
U2F U2F110020190628002

対象製品名： Uni-ID Libra

NRI セキュアは、今後も、企業・組織の情報セキュリティ対策を支援するさまざまなサービス・製品を提供し、国内外における安全・安心な情報システム環境と社会の実現に貢献していきます。

¹ Uni-ID Libra：NRI セキュアが開発・運用し、BtoC 向けのサービス事業者提供している ID 管理・認証連携基盤ソリューションです。詳細は、次の Web サイトをご参照ください。

https://www.nri-secure.co.jp/service/solution/uni-id_libra.html

² W3C (World Wide Web Consortium)：Web 技術の標準化を目的として設立された、国際的な非営利団体です。

³ UAF (Universal Authentication Framework)：FIDO に対応する端末を利用して、パスワードレス認証を行う仕組みです。

⁴ U2F (Universal 2nd Factor)：ID・パスワードによる認証に加え、セキュリティコードやセキュリティキーなどを使って二段階で認証を行う仕組みを指します。

⁵ FIDO2：FIDO の最新バージョンの仕様群。W3C で標準化された Web 認証仕様 (WebAuthn) および外部認証機器との連携仕様 (CTAP) から構成されます。

【お知らせに関するお問い合わせ先】

NRI セキュアテクノロジーズ株式会社 広報担当

TEL：03-6706-0622 E-mail：info@nri-secure.co.jp